

平成30年11月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年11月 数量 (トン)	H30年11月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	野菜	大根	神奈川県産・千葉県産中心の入荷でした。台風の影響が多少出たものの、その後、天候に恵まれ、入荷は増加しました。	598	66	122%	60%
2		はくさい	作柄は順調でしたが、単価安の影響により、入荷は減少しました。	485	53	80%	57%
3		きゅうり	宮城県産・埼玉県産・群馬県産中心の入荷でした。天候に恵まれ、入荷はやや増加しました。	278	331	115%	69%
4		ねぎ	東北産・埼玉県産中心の入荷でした。遅れていた埼玉県産等が順調な入荷となり、入荷は前年並みでした。	239	333	102%	89%
5		たまねぎ	北海道産中心の入荷でした。天候に恵まれ、入荷はやや増加しました。	899	108	116%	127%
6	果実	早生みかん	豪雨被害の影響により、全体的に小玉傾向の入荷でした。入荷量は前年並みでした。	672	260	98%	98%
7		ふじ	生育遅れの影響により、先月出荷予定の早生ふじが当月にずれ込んだため、入荷はやや増加しました。	225	280	112%	90%
8		次郎柿	大玉傾向の入荷でした。先月からの前進出荷の影響により、入荷はやや減少しました。	36	152	88%	89%